

## 平成 31 年のスローガン

- 一. 攻勢守衛の強化
- 一. 環境変化の対応
- 一. 正面突破の覚悟

攻勢守衛の強化とは攻めて守る、守って攻めるの徹底を図ることにあります。これまでではやや攻めの姿勢を貫くことに重点を置いてきました。これからは要塞を構えながら基盤の整備にあたりたいと考えております。

環境の変化への対応ですがかつて韓国のサムスン電子の創業者は社員に対して「女房と子供以外はすべて変えるつもりで働いてくれ」と言われたそうです。結果はいわずもがな。日本の企業を初め、世界の企業を出し抜いてトップの座につかれました。まさに破壊から創造に転換出来ました。今のスピーディーな時代には環境の変化に柔軟に対応していくことが求められます。

正面突破の覚悟であります。奇をてらわず策を弄せず、何事も正面から正直に取り組むことです。できるだけ変化球を使わず、直球勝負の人生を生きていきたいものです。



# 猪突猛進

## 見性院の基本方針（仏事編）

見性院はとても自由自在（奔放）なお寺です。葬儀・法事・祈祷等の仏事すべてをこの寺院、お坊さんに依頼しても差し支えございません。信教の自由は日本国憲法で保障されています。これからはお寺もお坊さんも自分で比べて選ぶ時代です。個人の遺志を尊重し、よき人生を得て、すばらしい家族・職場をつくっていきましょう。

わが曹洞宗では、人権の尊重、平和の確立、環境の保全を布教教化の根本理念としております。

平成三十年十二月八日 釈尊がお悟りをひらいた日

見性院住職